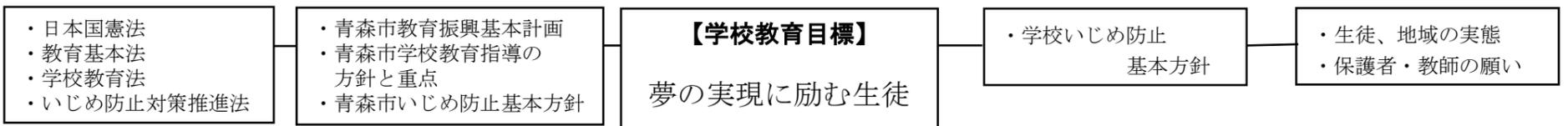


【令和4年度】青森市立西中学校 いじめのない学校・学級づくりのための「心の教育」推進全体計画



【努力目標】
 前向きに学習する生徒 互いに認め合う生徒 健康で安全に生活する生徒

育てたい能力・態度等		
自他を尊重する態度	他者と関わり合い高め合う力	課題を解決する力
(1) 自他の違いやよさを認め合う態度 (2) 自己肯定感、自己有用感 (3) 生命を尊重する態度	(1) 他者の立場に立つ想像力 (2) コミュニケーション能力 (3) 人間関係を形成し調整する力	(1) 生活上の諸問題を話し合いや討論で解決する力 (2) 情報モラルと情報に対する責任感
育成する上での配慮事項 ※「絆づくり」と「居場所づくり」		
○主体的に取り組む共同的な活動を通して、他者から認められ、他者の役に立っているという「自己有用感」を生徒自らが感じ取れる「絆づくり」の推進・充実 ○生徒が安心できる、自己存在感や充実感を感じられる「居場所づくり」の推進・充実		

重点目標
 一人一人の個性を尊重し、認め合い、学級や学校で望ましい人間関係を構築することができる。

各教科における取組	
国語	文学的文章教材等を通して、人間としての生き方についての考えを深めさせる。
社会	自他の人権の大切さを理解し、身近な人権問題について正しく理解し意識を高める。
数学	物事の科学的・合理的な処理技能や論理的な思考を育てる。
理科	科学的な見方や考え方、自然や生命を愛する心情を育てる。
音楽	合唱や合奏を通して豊かな感性を育て、豊かな情操を養う。
美術	造形的な表現活動を通して表現の楽しさや喜びを味わわせ、美しさを愛する豊かな感性を育てる。
保健体育	健康でたくましい心身を育てるとともに、協調性や連帯性を育てる。
技術・家庭	日常生活に必要な知識・技能を身に付けさせ、家族愛・人間愛を育てる。
外国語	言葉や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

道徳、特別活動、総合的な学習の時間における取組	
特別の教科道徳	学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこととする。 〈主な内容項目〉 生命尊重、思いやり、友情、寛容、感謝、誠実、勇気、希望等 〈主な取組〉 ・考える道徳の実践（話し合い、対話 等） ・隊形の工夫（小集団活動） ・道徳通信の発行 等
特別活動	集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方について考えを深め、自己を生かす能力を養う。 〈学級活動〉 ・学級や学校における生活上の諸問題の解決 ・自己及び他者の個性の理解と尊重 ・望ましい人間関係の確立 〈行事等〉 ・望ましい人間関係の形成 ・集団への所属感や連帯感の育成 ・公共の精神の育成 ・よりよい校風づくり 〈その他〉 生徒会説明会、地域清掃活動、県立豊学校との交流 小中連携による交流活動、縦割り活動、 等
総合的な学習の時間	学年ごとに「夢探究」、「社会探究」、「生き方探究」をねらいとした学習を段階的を通して「自己実現」をめざす ※キャリア教育を関連させ、人間関係形成、社会形成能力の育成、職場訪問・職場体験等を実施する。

小・中連携に関わる諸活動
 絵画・版画等の作品交流、部活動体験フェア
 『未来の西中生』による壮行式参加や授業見学 等

生徒の心を耕す諸活動
 生徒総会、生徒会説明会、西中祭、近隣校との交流
 クリーンアップ大作戦、ボランティア活動 等

生活指導・生徒指導との関わり

- ・教育相談週間の設定
- ・生徒の観察と声かけ活動の実施
- ・生徒指導部会や主任会、職員会議での生徒理解及び情報共有
- ・いじめ防止推進委員会の開催 等

教職員研修(校内研修)

- ・いじめ防止推進教師の役割といじめの組織的な認知と対応についての確認
- ・生徒のスマホ・SNS利用に係る現職教育
- ・いじめ防止や人権に係る研修

家庭・地域社会との連携・協力

- ・学校いじめ防止基本方針の公表
- ・PTA集会や学区健全育成推進会議等を通じたいじめの状況、防止、対策等の説明
- ・近隣小・中学校PTA合同のいじめやSNS等に係る研修会の開催
- ・おやじの会主催のセミナー実施 等